

# 外国語活動・外国語科の基本方針

## 1 外国語活動・外国語科で目指す子ども

目的・場面・状況などに応じて外国語の資質・能力を発揮し、コミュニケーションを図る子ども

外国語教育では、「外国語で伝え合うために、言語や相手とのかかわりに着目し、目的・場面・状況などに応じて、情報や考えなどを形成、整理、再構築すること」が大切にされている。そのためには、外国語教育の資質・能力を発揮し、繰り返し体験することが重要である。外国語教育の資質・能力とは、主体的に外国語の知識や技能と目的・場面・状況などとを関係付けながら、相手に応じて情報や考えをやり取りできることである。

子どもは、課題や文脈から目的・場面・状況などを理解し、コミュニケーションに必要な情報、考えや外国語を考える。そして、情報、考えと外国語とを関係付けながら形成、整理し、どのように聞いたり、伝えたらよいか見通しをもつ。

そして、相手に応じて実際にコミュニケーションを繰り返す中で、得られた情報や考え、使った外国語などを整理、再構築していく。

最後に課題解決した内容と方法を振り返ることで、体験と学んだこととをつなぎ、次への学習の意欲を高める。

このように課題に応じて、必要な情報や考えさせ、外国語を相手に応じて繰り返しコミュニケーションで図らせることは、コミュニケーション力を育成し、使える外国語を身に付けさせることになる。また、様々な相手と主体的に関わり合うとする態度も育成される。

この積み重ねが実社会でも外国語教育の資質・能力を発揮し、コミュニケーションを図る子どもの育成につながる。

## 2 豊かに考える子どもを育む授業づくり ○ 高学年：「聞くこと」「話すこと」

課題に応じて、必要な情報と英語とを関係付けて、コミュニケーションを図る子ども

茂木は、高学年において、課題解決のためのコミュニケーションを繰り返させることで、基本的な英語表現を身に付けさせ、コミュニケーション力を育成する授業を目指す。

まず、解決のためにやり取りを必要とする課題を設定する。子どもは、課題からやり取りの目的をもち、必要な情報と英語を考える。

次に、様々な反応を示すALTとやり取りをさせる。子どもは、やり取りの中から、課題は単純に必要な情報と英語を覚えても解決できないことを知る。そして、相手に応じて、情報や英語を選択し、目的と関係付けながらやり取りをする必要があるという外国語科の見方・考え方に気付くようになる。

そこで、再度課題に立ち返らせる。すると子どもは、目的を達成させるためには、どんな情報と英語が必要で、どのように使ったらよいかを再検討するようになる。その際、友達と書いたり、消したりせずに検討できるようにタブレット端末を使わせる。子どもは、友達と試しながら、アプリ上で必要な情報や英語を追加・修正するようになる。

そして、実際にやり取りをして、課題解決の情報を得られた時、やり取りに必要な英語を身に付け、コミュニケーションが図れるようになる。

最後に課題解決から得られた内容面と方法面を振り返ることで自覚を促し、次への意欲を高める。

### 3 外国語活動・外国語科で育成する資質・能力

	中学年（外国語活動）	高学年（外国語科）
① 知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○外国語という言語への気付き</li> <li>○外国語を用いて、自分や相手、言語、異文化について、コミュニケーションを図る楽しさへの気付き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○言葉の仕組み（音、単語、語順など）への気付き</li> <li>○語彙・表現に関する知識</li> <li>○語彙・表現の使い方に関する技能</li> </ul>
② 思考力・判断力・表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○簡単な語句や表現を使って、自分や身の回りのことについて、相手に応じて聞いたり、話したりするコミュニケーション力</li> <li>○目的などに応じて、情報や考えを形成したり、整理したりする力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○馴染みのある定型表現を使って、身近な話題について、相手に応じて聞いたり、話したりする コミュニケーション力</li> <li>○目的などに応じて、情報や考えを形成、整理、再構築する力</li> </ul>
③ 態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニケーション活動を通して言語や文化について知ろうとする態度</li> <li>○相手意識をもって、自主的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手やその背景にある言語や文化を尊重しようとする態度</li> <li>○相手意識をもって、自主的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度</li> </ul>

### 4 外国語活動・外国語科の学習で働かせる見方・考え方

	中学年（外国語活動）	高学年（外国語科）
見方・考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>○外国語やその背景にある文化を、他者とのかかわりから着目すること</li> <li>○目的・場面・状況などに応じて、情報や自分の考えなどを形成、整理するために考えること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○外国語やその背景にある文化を、社会や世界、他者とのかかわりから着目すること</li> <li>○目的・場面・状況などに応じて、情報や自分の考えなどを形成、整理、再構築するために考えること</li> </ul>